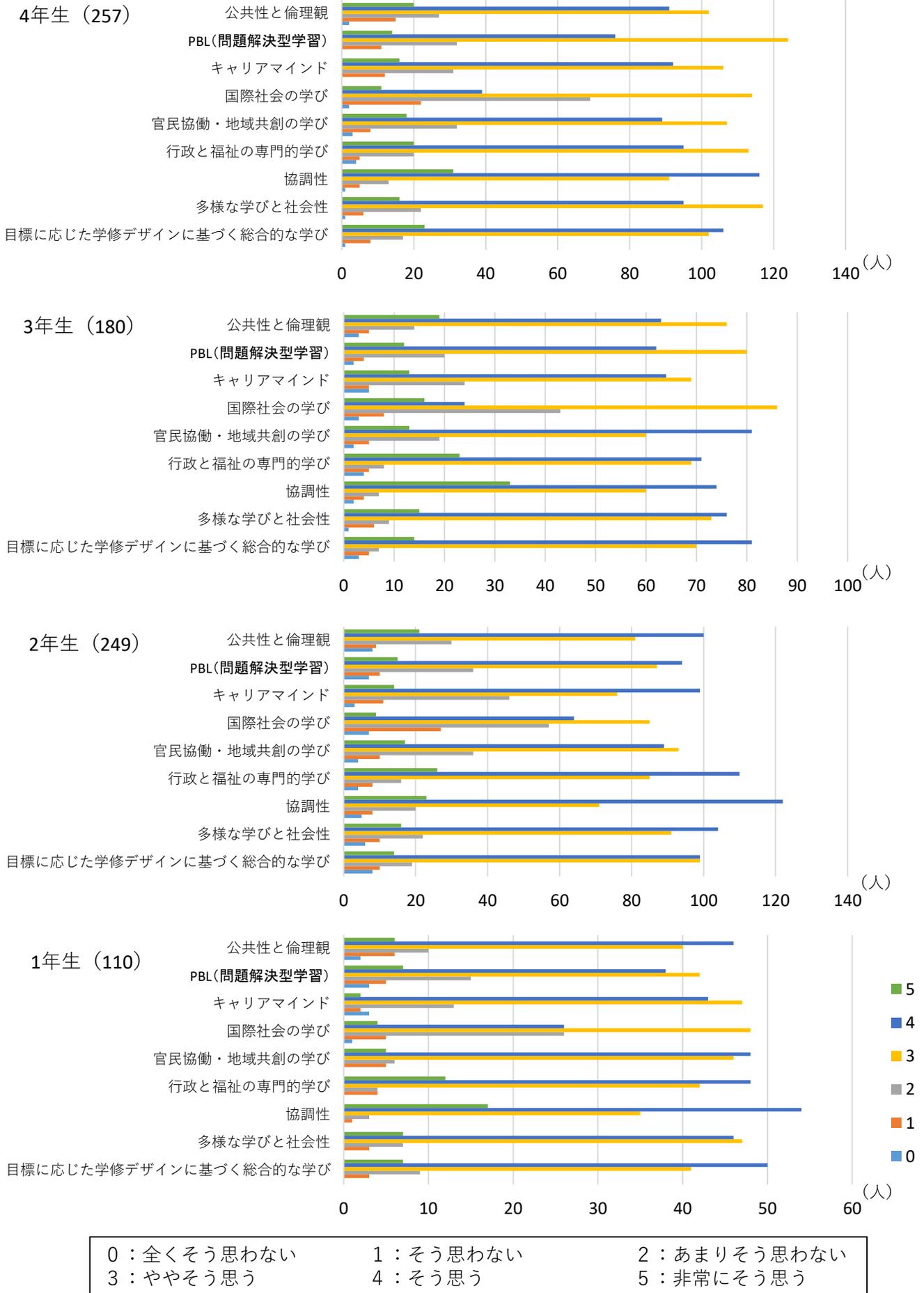
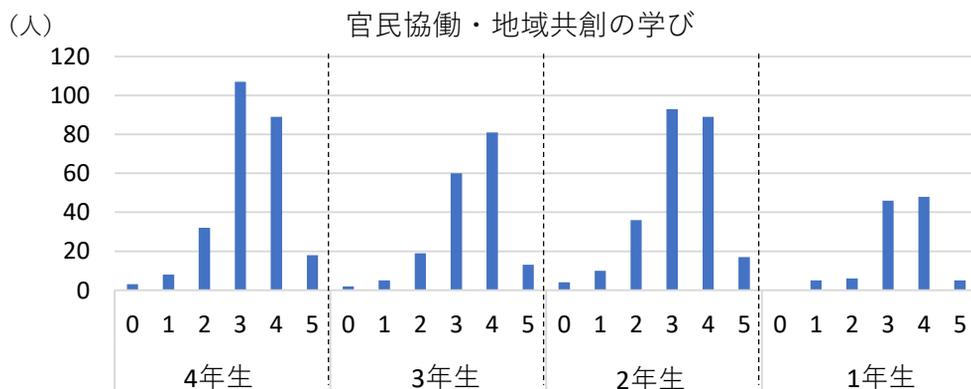
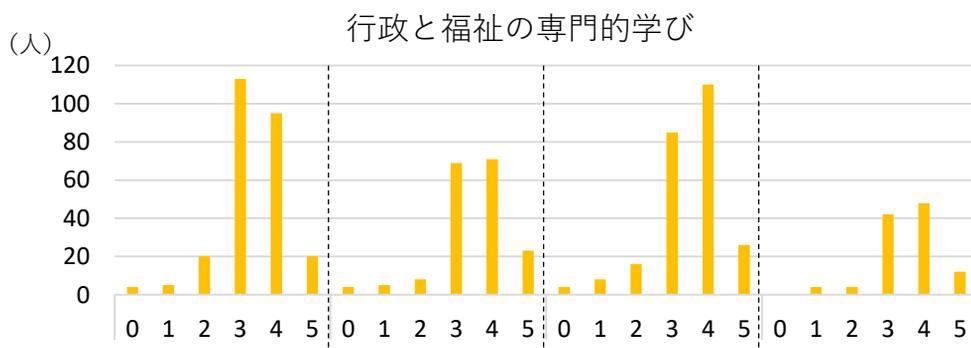
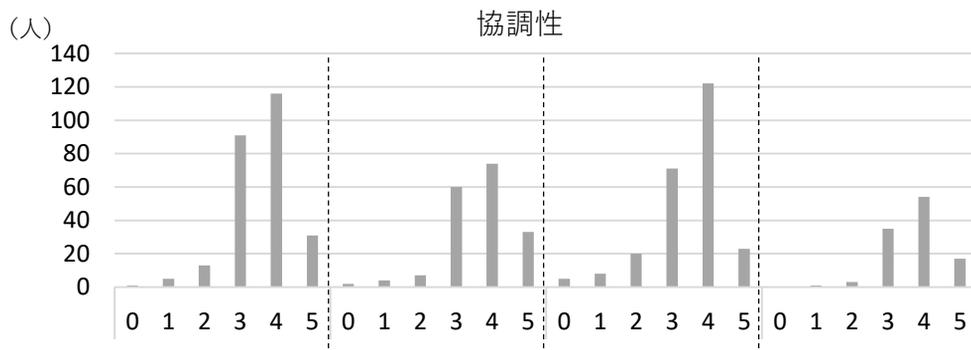
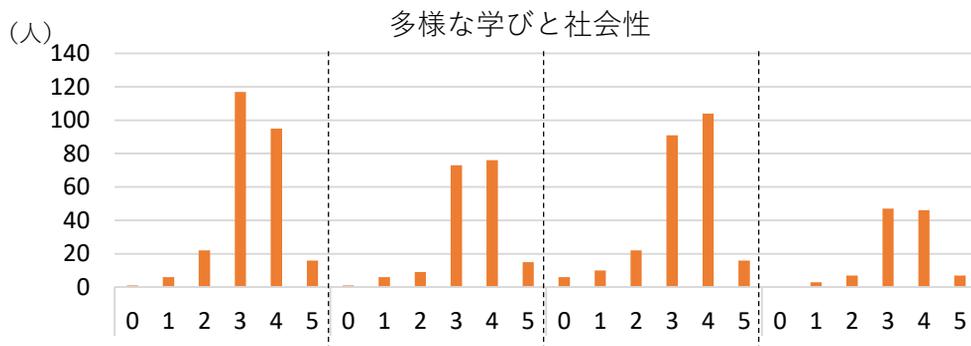
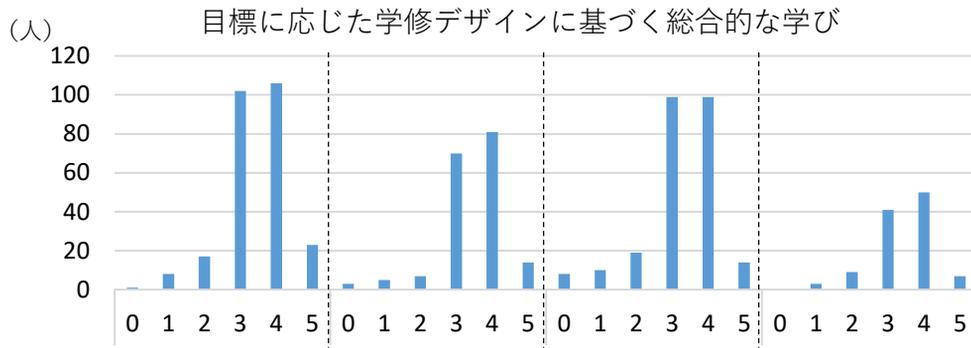


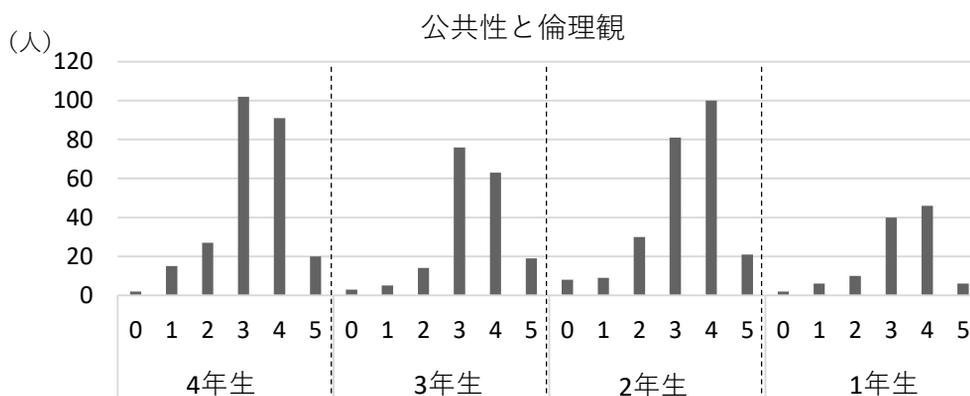
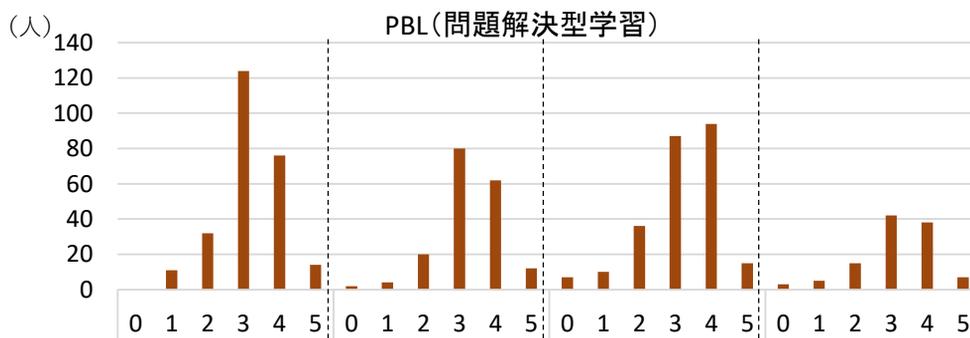
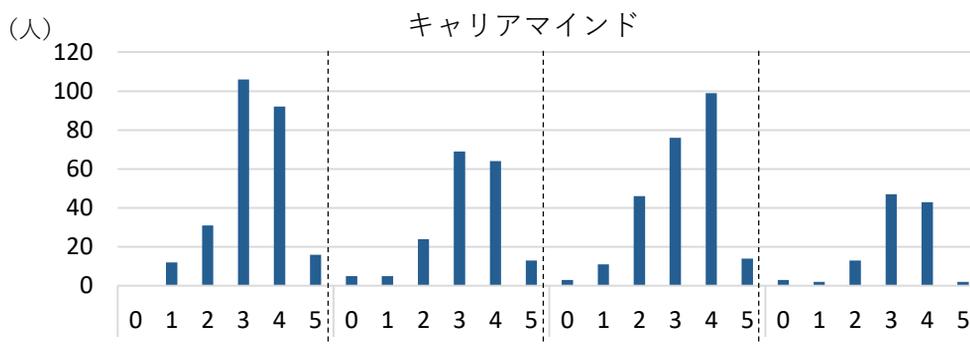
教育課程編成・実施の方針（CP）に基づく取組の適切性の検証（2020年度）
有効回答数：796（各学年の回答数は括弧内の数値）

ルーブリックの各項目におけるスコアの分布（学年別）



ループリックの各項目におけるスコアの分布（項目別）





概評：いずれの項目も、「4：そう思う」「3：ややそう思う」が上位であり、取組は概ね適切であると評価できる。全般的に、高学年では自己評価がやや低い傾向がみられた。

C04.FQ.学びの姿勢ふり返り（学科 教育課程編成・実施の方針）」

NO	項目名	ガイドライン
1	<u>目標に応じた学修デザインに基づく総合的な学び</u>	自らの目標に合わせた履修計画を立てて学ぼうとしている。
2	<u>多様な学びと社会性</u>	教員の授業や副専攻、留学、ボランティアなどを通して多様な学びに取り組み、複眼的かつ高い社会力を養おうとしている。
3	<u>協調性</u>	ゼミの担当教員、課外活動の教職員の部長、ティーチング・アシスタント、ピア・メンター、ゼミの学生、課外活動の部員、友人などの出会いを通して学ぼうとしている。
4	<u>行政と福祉の専門的学び</u>	高い職業モラルを有し、行政、福祉などでの専門知識を活かし、地域住民のために効果的に奉仕できるようになることをめざして学ぼうとしている。
5	<u>官民協働・地域共創の学び</u>	官民協働の橋渡し役、地域共創の担い手になることができるように学ぼうとしている。
6	<u>国際社会の学び</u>	国際社会に対応できるように学ぼうとしている。
7	<u>キャリアマインド</u>	キャリアに関するセミナーや企業関係者・OB・OGの講演、インターンシップ、資格取得などを通して、職業観を養い、キャリアの目標をより明確にしようとしている。
8	<u>PBL（問題解決型学習）</u>	大学の敷地内、隣接地、地域にある実践の施設などの活用などにより、問題解決への思考と態度をもった学びを実践している。
9	<u>公共性と倫理観</u>	ボランティアなどを通じて社会への貢献を実践している。

0：全くそう思わない	1：そう思わない	2：あまりそう思わない
3：ややそう思う	4：そう思う	5：非常にそう思う